

コード表

1 融資機関コード

融資機関名	コード	融資機関名	コード
日本政策金融公庫	010000	農業協同組合	30××××
沖縄振興開発金融公庫	020000	信用漁業協同組合連合会	40××××
農林中央金庫	103000	漁業協同組合	50××××
信用農業協同組合連合会	20××××	その他の金融機関	60××××

(注) 1. 信用農業協同組合連合会、農業協同組合及びその他の金融機関の融資機関コードの下4桁は、全国銀行協会が定めた金融機関コードの上4桁とする。

2. 信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の融資機関コードの下4桁は、農林中央金庫が定めた金融機関コードの上4桁とする。

3. 為替店舗に未加盟で金融機関コードがない融資機関については、当協会が融資機関コードを採番し、「利子助成金交付決定一覧表」により通知する。

2 償還方法コード

区 分	年1回	年2回	年4回	年6回	年12回
元利均等	101	102	104	106	112
元金均等	201	202	204	206	212
定 期	301	302	(日本政策金融公庫のみ使用)		
元金年1回 利息年2回	401又は402				
そ の 他	999 (上 記 以 外 の 償 還 方 法)				

(注) 1. 102・104・106・112・202・204・206・212・302・401・402 は、払込期日が等間隔で設定されているものに限って使用する。

2. 401 は、小月に元金償還が行われる場合に使用する。(例えば、3月31日に元金・利息の償還を行い、9月30日に利息のみ支払う場合)

402 は、大月に元金償還が行われる場合に使用する。(例えば、1月10日に利息のみ支払い、7月10日に元金・利息の償還を行う場合)

小月⇒年2回払いの場合、払込月のうち小さい数の月をいう。(この場合1月と7月ならば、1月)

大月⇒年2回払いの場合、払込月のうち大きい数の月をいう。(この場合1月と7月ならば、7月)

3 元金不均等額コード

1:初回 2:最終回

4 貸付受入金・貸付留保金コード

1:貸付受入金又は貸付留保金残高あり

5 資金種類コード

令和5年度事業

(1) 農業関係資金

農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業

資金の種類	コード
農業経営基盤強化資金 ①(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体)	0251
農業経営基盤強化資金 ②(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体となることが確実な者)	0252
農業経営基盤強化資金 ③(農地バンクで農地を借りた者)	0253
農業経営基盤強化資金 ④(目標地図に位置付けられた者)	0254
農業経営基盤強化資金 ⑤(地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者)	0255
農業近代化資金(通常助成)	0521
農業近代化資金(5年間無利子)	0522

担い手経営発展支援金融対策事業(TPP関連対策)

資金の種類	コード
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R1補正予算] ①(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体)	8401
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R1補正予算] ②(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体となることが確実な者)	8402
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R1補正予算] ③(農地バンクで農地を借りた者)	8403
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R1補正予算] ④(目標地図に位置付けられた者)	8404
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R1補正予算] ⑤(地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者)	8405

農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R2補正予算〕 ①(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体)	8501
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R2補正予算〕 ②(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体となることが確 実な者)	8502
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R2補正予算〕 ③(農地バンクで農地を借りた者)	8503
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R2補正予算〕 ④(目標地図に位置付けられた者)	8504
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R2補正予算〕 ⑤(地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者)	8505
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R4当初予算〕 ①(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体)	8601
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R4当初予算〕 ②(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体となることが確 実な者)	8602
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R4当初予算〕 ③(農地バンクで農地を借りた者)	8603
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R4当初予算〕 ④(目標地図に位置付けられた者)	8604
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R4当初予算〕 ⑤(地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者)	8605
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R5当初予算〕 ①(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体)	8701
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R5当初予算〕 ②(実質化人・農地プラン(類似計画含む)の中心経営体となることが確 実な者)	8702
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R5当初予算〕 ③(農地バンクで農地を借りた者)	8703
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R5当初予算〕 ④(目標地図に位置付けられた者)	8704
農業経営基盤強化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)〔R5当初予算〕 ⑤(地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者)	8705

<p>農業近代化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R2補正予算] 実質化された人・農地プラン(「実質化された人・農地プラン」とみなした 既存の人・農地プラン、一定の要件を満たし「実質化された人・農地プ ラン」として扱う人・農地プラン以外の同種取り決め等含む)の中心 経営体 <位置付けられた者、借り受けた者等></p>	<p>0301</p>
<p>農業近代化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R2補正予算] 実質化された人・農地プラン(「実質化された人・農地プラン」とみなした 既存の人・農地プラン、一定の要件を満たし「実質化された人・農地プ ラン」として扱う人・農地プラン以外の同種取り決め等含む)の中心 経営体 <今後位置付けられることが確実である者></p>	<p>0302</p>
<p>農業近代化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R2補正予算] 農地中間管理機構から農用地等を借り受けた者</p>	<p>0303</p>
<p>農業近代化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R2補正予算] 目標地図に位置付けられた者</p>	<p>0304</p>
<p>農業近代化資金(TPP)(貸付後5年間無利子)[R2補正予算] 地域における継続的な農地利用を図る者として市町村が認める者</p>	<p>0305</p>

東日本大震災復旧・復興農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業

資 金 の 種 類	コード
農林漁業セーフティネット資金	9615
農林漁業施設資金(主務大臣指定施設)	9635
農業基盤整備資金	9645
農業経営基盤強化資金(スーパーL)	9655
経営体育成強化資金	9665
農業近代化資金(個人施設)	9685
農業経営負担軽減支援資金	9695

農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業(災害関連資金)

資 金 の 種 類	コード
農林漁業セーフティネット資金	9517
農林漁業施設資金(共同利用施設)	9527
農林漁業施設資金(主務大臣指定施設)	9537
農業基盤整備資金	9547
農業経営基盤強化資金(スーパーL)	9557
経営体育成強化資金	9567
農林漁業経営資本強化資金	7200
農業近代化資金(共同利用施設)	9577
農業近代化資金(個人施設)	9587
農業近代化資金(個人施設・認定農業者向け)	9597

【注】『影響状況確認表』の該当項目のチェックが「原油価格・物価高騰等」のみになされている場合は、本表(災害関連資金)の資金種類コードを使用。ただし、チェックが「原油価格・物価高騰等」のみであっても、本表(災害関連資金)に資金種類コードがない資金については、次表(コロナ災害関連資金)の資金種類コードを使用

農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業(コロナ災害関連資金)

資 金 の 種 類	コード
農林漁業セーフティネット資金	6131
経営体育成強化資金(再建整備・償還円滑化を含む)	6133
農業経営負担軽減支援資金	6137

【注】『影響状況確認表』の該当項目のチェックが「新型コロナウイルス感染症」になされている場合(「原油価格・物価高騰等」の両方にチェックがなされている場合を含む。)は、本表(コロナ災害関連資金)の資金種類コードを使用。また、チェックの内容にかかわらず、前表(災害関連資金)に資金種類コードがない資金については、本表(コロナ災害関連資金)の資金種類コードを使用

(2) 漁業関係資金

漁業経営基盤強化金融支援事業(経営改善漁業者向け)

資金の種類	コード
漁業経営改善支援資金(漁船、2億円以下)	5831
漁業経営改善支援資金(漁船、2億円超) ^{【注】}	5832
漁業経営改善支援資金(漁船に係るものを除く。)	5833
漁業近代化資金(1号、漁船・個人、20トン以上)	5823
漁業近代化資金(1号、漁船・個人、20トン未満)	5824
漁業近代化資金(2～5号)	5825

【注】利子助成の上限額を2億円以下に設定する場合(利子助成期間最長10年)の資金種類コードは「5831」

漁業経営基盤強化金融支援事業(自然災害等対応向け)

資金の種類	コード
漁業経営改善支援資金(長期運転資金)	5851
漁業経営改善支援資金(長期運転資金を除く。)	5852
農林漁業施設資金(主務大臣指定施設)	5871
農林漁業施設資金(共同利用施設)	5872
農林漁業セーフティネット資金	5881
漁業近代化資金(1号20トン未満、2～4号)	5891
漁業近代化資金(5号)	5892
漁業近代化資金(1号20トン以上)	5893

【注】『社会的・経済的環境変化による影響に係る確認書』の1影響の内容欄の「原油価格・物価高騰等」のみに記載されている場合は、本表(自然災害等対応向け)の資金種類コードを使用。ただし、1影響の内容欄への記載内容にかかわらず、本表(自然災害等対応向け)に資金種類コードがない資金については、次表(コロナ災害関連資金)の資金種類コードを使用

漁業経営基盤強化金融支援事業(コロナ災害等対応向け)

資 金 の 種 類	コード
農林漁業セーフティネット資金	6361
農林漁業施設資金(共同利用施設)	6362
農林漁業施設資金(主務大臣指定施設)	6363
漁業経営改善支援資金(長期運転資金)	6364
漁業経営改善支援資金(長期運転資金を除く。)	6365
漁業近代化資金(1号20トン未満、2～4号)	6366
漁業近代化資金(5号)	6367
漁業近代化資金(1号20トン以上)	6368
漁業経営維持安定資金(沿岸漁業・特認以外)	6369
漁業経営維持安定資金(沿岸漁業・特認)	6370
漁業経営維持安定資金(遠洋漁業・特認以外)	6371
漁業経営維持安定資金(遠洋漁業・特認)	6372

【注】『社会的・経済的環境変化による影響に係る確認書』の1影響の内容欄の「新型コロナウイルス感染症」に記載されている場合(「原油価格・物価高騰等」の両方に記載されている場合を含む。)は、本表(コロナ災害等対応向け)の資金コード種類を使用。また、1影響の内容欄の記載内容にかかわらず、前表(自然災害等対応向け)に資金種類コードがない資金については、本表(コロナ災害等対応向け)の資金種類コードを使用

水産業競争力強化金融支援事業(TPP等関連対策)

資金の種類	コード
農林漁業施設資金(共同利用施設) [H27補正予算]	5111
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [H27補正予算]	5121
漁業近代化資金(1、3、4号) [H27補正予算]	5122
農林漁業施設資金(共同利用施設) [H28補正予算]	5112
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [H28補正予算]	5126
漁業近代化資金(1、3、4号) [H28補正予算]	5127
農林漁業施設資金(共同利用施設) [H29補正予算]	5113
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [H29補正予算]	5128
漁業近代化資金(1、3、4号) [H29補正予算]	5129
農林漁業施設資金(共同利用施設) [H30補正予算]	5114
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [H30補正予算]	5130
漁業近代化資金(1、3、4号) [H30補正予算]	5134
農林漁業施設資金(共同利用施設) [R1補正予算]	5115
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [R1補正予算]	5135
漁業近代化資金(1、3、4号) [R1補正予算]	5136
農林漁業施設資金(共同利用施設) [R2補正予算]	5116
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [R2補正予算]	5137
漁業近代化資金(1、3、4号) [R2補正予算]	5138
農林漁業施設資金(共同利用施設) [R3補正予算]	5117
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [R3補正予算]	5139
漁業近代化資金(1、3、4号) [R3補正予算]	5140
農林漁業施設資金(共同利用施設) [R4補正予算]	5118
漁業近代化資金(1号、漁船・共同利用施設) [R4補正予算]	5143
漁業近代化資金(1、3、4号) [R4補正予算]	5144